

第4回中津川市総合計画審議会

平成26年1月24日（金）

午後1時30分 開 会

1 開会

2 会長あいさつ

（大西会長） 3月17日に三役・部会長で長時間にわたり議論し答申の案が完成した。皆さんに事前に送っているが今のところ特に意見は寄せられていない。そのあたりを踏まえて本日は皆さんの総意をもう一度確認したうえで市長に答申したいと思う。

3 審議事項

・総合計画基本構想答申（案）

（大西会長） 委員からの意見を求める。

～意見なし～

（大西会長） 意見がないようなので、この案をこのまま答申としたいがよろしいか。

～異議なし～

（大西会長） このように答申します

長期間にわたり皆さんに熱心に議論をしていただいたこと、従前の基本構想と異なり、皆さんが手作りで策定したことは大変ありがたく思う。今日までのご協力ありがとうございました。

午後1時36分 休 憩

午後1時41分 再 開

4 答申

（大西会長）

平成26年1月24日

中津川市長青山節児 様

中津川市総合計画審議会
会長 大 西 健 夫

中津川市総合計画「基本構想」について（答申）

平成25年7月12日付け中企財第21号をもって諮問のありました中津川市総合計画「基本構想」につきまして、当審議会において総合計画策定方針に基づき慎重かつ活発な審議をした結果、別紙のとおり答申いたします。

（大西会長） よろしくお願いたします。

(青山市長) ありがとうございました。

5 市長あいさつ

(青山市長) 昨年7月12日に皆さんに審議委員を委嘱して、今日、答申をいただいた。十分な期間がなく、大変多忙な中、審議会を4回、3つの部会でそれぞれ5回ずつ開催していただいた。

今回の計画ではリニアを視野に入れてという一つのテーマがあり、大変難しい状況も多々ある中で大変活動的に、熱く、慎重に審議していただき厚くお礼申し上げます。

7月12日の審議会で、大西会長からはケネディ元大統領の言葉を引用しながら、しっかりと中津川市民や職員が足元を見ることが大切で、その必要性和自分たちが自分たちの力でどこまでできるのか、その可能性の話をいただいた。

また、丸山副会長からは、まちづくりはよそ者、若者、ばか者が必要であって、コンサルに丸投げするような計画ならやらない方がいいと。そして民間力に期待をするという話をいただいた。

そして、鈴木副会長からはこのまちを取り巻く様々な課題をこの総合計画の中でしっかりと捉えて、住みやすいまちづくり、そして住みたい、住んでもらえるまちづくりをしようという言葉をいただいた。この3人の会長、副会長が言われた言葉がそれぞれの部会の中でもテーマとして、また行政に求める心構えが反映された答申だと思う。

本日の答申を受けて、3月の議会に基本構想案を提案して、各部会からの意見をしっかりと尊重して、総合計画を着実に実行することに努めていきます。本当にありがとうございました。

1点残念なことは、田口 誠委員が任期途中でご逝去されました。あらためて追悼の意を表します。

本日をもって審議委員の任期が切れるわけですが、皆様にはこれからもご意見、ご指導、ご協力をいただくことをお願いします。

6 閉会

(大西会長) 本日市長に答申書を渡しましたが、答申は委員全員の総力を挙げた内容になっている。及ばぬところがあるとすれば会長の力及ばずというところだが、この点をご容赦いただきたいと思います。本日は本当に皆さんありがとうございました。

午後1時48分 閉会

2014.2.21. 大西 健一